

## はまだ議会だより Vol. 58 読者アンケートに寄せられたご意見への回答

意見	対応経過及び結果
<p>他県から農業の就労（研修、実習）で来られた方が、その実習を終えた後に浜田市で継続して農業を続けることが難しく、結果浜田市を去ってしまうという話を耳にします。農業含め、土木や建築・建設業の人材不足は深刻です。特に土砂災害などが発生した際にまず現場に入るのは土木・建設業です。リモートワークとは程遠い業種なので厳しいとは思いますが、こういった市民生活を下支えしている業界への後押しが必要ではないかなと感じます。他県からの I ターンへの就労条件を母子で介護施設だけではなく、家族みんなで浜田へ来てもらい、土木建設業なども視野に入れた施策の展開を期待します。とにかく各業界へ足を運んで声を聞いていただきたい。大手ではなく中小の事業所を重点的に。机に向かっているだけでは声は聞こえません。</p>	<p>ご指摘の農業、土木、建設を始め、深刻な人材不足の状況にある業界（職種）から広く意見をお聞きする機会を議会として設けるとともに、それを基礎に、定住や担い手不足解消施策等の可能性について検討します。（総務文教委員会）</p> <p>移住しての就業者に対する労働環境及び労働条件について、業種に色を付けることなく調査（現地、労働者、雇用者、行政）を行い、アンケートにある市民生活を下支えできる産業建設委員会活動に励みます。（産業建設委員会）</p>
<p>PCR 検査が浜田市においては実施不能で松江に検体を送ると聞いています。代わりに抗原検査を医療センターに依頼するとありました。実際に浜田においてクラスターなど発生した場合の対応、検査は大丈夫なのか心配です。もたもたしないのでしょうか。</p>	<p>PCR 検査については、現在は浜田医療センターでも実施されています。また一部の医療機関では、抗原検査を行われています。</p> <p>ご心配の点につきましては執行部と共有いたします。（福祉環境委員会）</p>
<p>コロナのことも大事ですが、先日、駅前通りを日曜日にタクシーで通りましたが、歩いている人がいなく、出雲の駅の通りは市内でもバスの中でも人がいっぱい。もう少し人が集える商店通りを考えてください。県大生がおられてもほとんど歩いている姿が見えません。</p>	<p>コロナ禍で密に対する自粛の現れもあると思いますが、それ以前に浜田市冷え込みの要素もありますので、執行部と連携して元気な浜田市の仕組みづくりを推進中です。（産業建設委員会）</p>
<p>地域ごとの市民の意見（報告会）は一度も行われていません。議員の役目は市民の声を市政に反映することです。早急に開催すべきです。12月に開催とは何事ですか。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染状況から中止の判断をしました。一方、広聴機能が低下することのないよう、「はまだ市民一日議会」や「地域協議会との意見交換会」を実施しました。今後も市民の声を聴く機会を議会全体で持てるよう努めます。（議会広報広聴委員会）</p>

## はまだ議会だより Vol. 58 読者アンケートに寄せられたご意見への回答

意見	対応経過及び結果
<p>今後も井戸端会議は継続してほしい（出席しやすい時間帯を考えてほしい。夜は出席しにくい。）</p> <p>市民が生活上困っている問題などアンケートをとって市場調査をしてほしい（議会へ届ける手段がないので困る。）</p>	<p>地域井戸端会の継続についてご意見ありがとうございます。開催時間・会場については、検討を重ね実施しています。ご希望をお聞かせください。</p> <p>はまだ議会だよりのアンケートや議長なんでもメールも活用しながら市民ニーズの把握に努めます。（議会広報広聴委員会）</p>
<p>全世帯 26,140 軒のうち 866 件の返答は全体の 3.31%。その調査結果を 2 ページにわたりグラフにしてありましたが、意味があるのですか？公民館は全て閉鎖され、市役所にわざわざ届けた人の返事。返信方法が間違っていたのでは？もう少し議会だよりに魅力があると嬉しいのですが…。</p>	<p>はまだ議会だよりの紙面を大幅に見直しました。議会活動を分かりやすくお伝えできるよう努めます。（議会広報広聴委員会）</p>
<p>コロナ感染症について、いつ終息宣言が出されるのか？</p> <p>イベント等の開催が以前のようにできるのはいつに！</p> <p>市への要望は多々ありますが、市議会への要望はなかなか機会がありません。</p>	<p>議会には市が行う事業を議決する大事な役割があります。各議員の活動も見ていただき、ご意見・ご要望をお聞かせください。（議会広報広聴委員会）</p>
<p>議員さんを地域で見かけることがありません。本来ですと行政職員が地域に出かけて要望とか現状とかを把握し、施策に反映することが至当ですが、そのような様子がありません。ぜひ、議員さんに本来のお仕事の範疇ではないかと思いますが、お願いさせていただきます。</p> <p>今、地域住民は困り果てています。地域の声を聞いてください。誰が地域を、浜田を守っているのでしょうか。議員さんの数を減らすのではなく、議員さんの活動を広げてほしいことが願いです。議員さんが頼りなのです。ぜひお願いします。地域の「まちづくり委員会」との話し合いを計画してください。</p>	<p>地域に出向き、住民の声を聴くのも議員の重要な仕事の一つです。</p> <p>Vol. 62 の 14 ページにありますように、各地域協議会との意見交換会を実施しています。まちづくり委員会の活動の現状や各地域の課題などを伺う良い機会となっています。今後も広聴機能の強化に努めます。（議会広報広聴委員会）</p>
<p>ウェブ会議による情報共有と意見交換と集約は評価できる。</p>	<p>ありがとうございます。今後も研究し可能なことから進めていきたいと思っております。（議員定数等議会改革推進特別委員会）</p>

## はまだ議会だより Vol. 58 読者アンケートに寄せられたご意見への回答

意見	対応経過及び結果
<p>聞いてみたいことがあってもどなたに聞いたらいいのかわかりません。選挙の時は近い感じがしますけれど。</p>	<p>議長なんでもメールやまちづくりセンターへ設置しているアンケート回収箱をぜひご活用ください。また浜田市議会ホームページには議員の住所・電話番号・メールアドレス等も掲載していますので、ご利用ください。(議員定数等議会改革推進特別委員会)</p>
<p>アンケートの調査結果を表されたが、Q5、Q6 がいかに反映されるか？ 議員の中には二足の草鞋で職務は全うできるのか。また、資質は？ 元年歳出の科目中、市職員・議員に払われるものはどこに表されているのか？市民は理解できているのか？</p>	<p>この度の議員定数については、いただいたアンケート結果を踏まえ特別委員会で協議を重ね決定いたしました。多様な経験を持つ議員の存在が、各自の能力をさらに発揮できるものと考えています。資質についてのご意見については、4年ごとの選挙でその結果が出ているものと考えます。職員給与や議員報酬については、広報はまだ(令和3年3月号)の「浜田市職員の給与などの状況」に掲載されておりますのでご覧ください。(議員定数等議会改革推進特別委員会)</p>
<p>定数を削減し、そのお金で議員の報酬を上げ、若い議員の成り手を望む。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございました。いただいたご意見については今後の課題とし、調査研究してまいります。(議員定数等議会改革推進特別委員会)</p>
<p>議会中に居眠りをされている議員の方の映像が映ります。非常に不愉快です。真剣さが見られません。</p>	<p>真摯に受け止め注意喚起を再度促します。(議会運営委員会)</p>
<p>浜田市議会の様子をケーブルテレビで見ることがあります。私たちの暮らしとは少し距離があるお話ばかりです。 各議員さん方へのお願いですが、各地域の実態に目を向けていただき、日々の暮らしが少しでも良くなるように活動を頑張ってくださいと思います。現在の市政について厳しく対応をお願いします。</p>	<p>議会としての取組にあわせ、議員個人も一層意識することに努めます。(議会運営委員会)</p>